



もつとカッコイイ林業に！
若手とともに今、奮い立つ

頸南森林組合は、平成6年に旧新井市、旧妙高高原町、旧妙高村、旧中郷村、旧板倉町の5つの森林組合が合併設立した広域森林組合。管内は豪雪地帯であり、植栽地の森林整備や間伐だけでは年間事業量の確保は難しい状態だ。

組合では、打開策として高性能林業機械の導入と若い人材の採用を積極的に行った。「森林所有者が高齢になってきているので、こちらから提案していかないと森林整備は進みません。これからの若い森林技術員には木を伐るだけでなく、幅広い知識が必要で」と業務課長の岡田勇一さん。

「IT技術や提案営業、そして「カッコいいウェアを着て、カッコいい林業を広めてほしい」と林業のイメージを変えてくれるはずだ。

現場は長野県境にほど近い、妙高市二俣地区。伐倒を担当する大桃健汰さんは林業2年目。伐倒方向に直角になるようにチェーンソーで受け口の斜め切りを行っていた



①13ページのメイン写真から続く作業。微調整をし、伐倒する方向を決める ②道具にもこだわる大桃さん。使用している林業用巻き尺はオレゴン製のロガーテープ ③大桃さんの倒した木を岡田さんは「80点」と高評価。「効率を重視しながらも、きれいな仕上がりを心掛けています」と大桃さん



緑の担い手を目指そう！ にいがた山しごと情報誌
 Niigata Forestry Magazine vol.5
 File 01
 林業事業体レポート ▶
 頸南森林組合 妙高市



①4トン級フォワーダで材を積み込む大桃さん。重機オペレーターとしても活躍する ②左から八橋一樹さん、大桃健汰さん、岡田勇一さん。八橋さんも大桃さんも「自分たちが組合の流れを変えていきたい！」と話す、頼もしい存在だ。「カッコいい林業」を推進する岡田さんはウェアにもこだわる。「持っている道具や作業服でモチベーションが上がればそれだけ作業効率もあがると思いますが」。大桃さん着用のSTIHLのジャケットは軽くて機能性も抜群

緑の担い手



大桃健汰 さん
Oomomo Kenta
[年齢:19歳 林業経験:2年目]

こんなにカッコいい仕事はない

「緑の雇用」1年目のときに素晴らしい指導者(10ページの石垣さん)に出会い、早さよりも美しく伐ることを目指しています。林業はどんな仕事より、カッコいい仕事だと思えます。常に自然の中で仕事をするのでリフレッシュできます。今後は特殊伐採にも挑戦したいし、現場に出られない冬期間は「森林施業プランナー」の勉強をして資格を取得したい。やりたいことがいっぱいあります！」



八橋一樹 さん
Yatsuhashi Kazuki
[年齢:31歳 林業経験:3年目]

林業のイメージを変えていきたい

ネットで「これからは林業」という記事を見て、林業に興味を持ちました。インドア派で体力にも自信がありませんでしたが、パソコンでの現場の図面作りなど、IT技術を活用していることも新鮮でした。重機オペレーターの仕事も面白いです。林業の仕事に就いているという「何をやっているの?」「聞かれることが多いので、もっと林業を活発にして、認知度を上げたいです。」



「大自然の中で、プロ意識を持って働く人たち」

事業体Data



頸南森林組合

住所/妙高市大字志2243番地2 電話/025-572-3379
設立/平成6年 資本金39,013千円
従業員数/35人(森林作業員20人・公園管理5人)
勤務時間/8:00~17:00 主な勤務地/妙高市、上越市
主な従事業務内容/森林整備、道路除雪

事業主コメント 頸南森林組合 代表理事組合長 田中新一さん

時代の流れとともに森林組合の仕事も変わってきましたが、「仕事は明るく、楽しく、元気よく」をモットーに、厳しい現状にも前向きな姿勢で取り組みたいと思っています。職人を育てていくため若い人を積極的に採用しています。元気がよすぎる人もいますが(笑)、期待しています。



①プロセッサで伐倒した木を造材する。組合ではグラブ2台、フォワーダ2台を所有し、作業の効率化を図る
②プロセッサのオペレーターの八橋一樹さんは3年目。「思い通りに動かせる面白いです」
③7.23ヘクタールの山の間伐と造材を大桃さんと八橋さん達だけで行うにはチームワークが大切
④期待の新人2人をまとめる岡田さん。「今後は地元の材を地元で活用していきたい」